

ガーデン シティクラブ 大阪 | 会報誌 2008 September vol. 5



私の一筆
池田 吉孝

感謝

池田 吉孝



ガーデンシティクラブ大阪 会員番号001の男

This interview 【今号の会員様インタビュー】

「ありがとう」が
モットー

(株)池田商店
代表取締役社長 池田 吉孝



GCCO INFORMATION

Lounge

五感で楽しむ 秋の大満足会席プラン

◎期間／9/16(火)～10/31(金)

◎金額／お月見会席 ¥6,000・¥8,000

洋風一口懐石 ¥4,000

秋限定アラカルト ¥800～¥2,000

・目で楽しむ秋

器に、盛付に、秋らしさを…
秋刀魚、松茸、栗など旬の食材を存分に…

・食する秋

食前酒に香りのするものを…
枯葉、秋桜…

・香り豊かな秋

枯葉、秋桜…

・BGMも秋らしく

落ち葉で作ったしおりのプレゼント…



Banquet

体に優しい秋のパーティプラン

夏の太陽に照られ続けて疲れてしまった体に、栄養満点・スタミナ満点、それでいて体の事を考えた食事を期間限定で2種類ご用意いたしました。この秋はガーデンシティクラブ大阪のお食事でご自身の体を労って、明日への活力へと繋げて下さい!!

◎金額／和洋ブッフェ ¥5,500(11種) ¥6,500(12種)

◎実施人数／6名様～ ◎利用時間／2時間制 ◎プラン適用期間／2008年9月1日(月)～10月31日(金)



Event

GCCOメンバーシップコミッティ主催 メンバーズパーティー ◎参加費／¥3,000(懇親会付)

第八回目 『ヨットと資産運用?』

「ヨットはお金持ちがするスポーツ?」とか「資産運用はお金持ちがするゲーム?」など日本人は既成概念で考えがちですが、どちらもそうではありません。

◎日 時／2008.9/17(水) 18:30～

◎ホスト役／(株)アセット・コンサルティング 代表取締役



結城 健夫氏
【会社概要】・生命保険・損害保険・資産運用
・投資教育セミナー
・ファイナンシャルプランナーによる個別相談
(金融商品仲介業 近畿財務局第96号)

【略歴】1970年 京都外国语大学 イスパニア語学科卒業
(株)堀場製作所 入社海外部配属
1972年 シンガポール航空会社 入社
入社当時は無名の航空会社を世界トップクラスの航空会社発展への一翼を担う
1995年 ソニー生命保険(株) 入社
2003年 約4500名のプランナーの中、トップになり、社長賞を受賞したのを
皮切りに、合わせて5回の社長賞に輝く
2004年 念願のソニー生命全国トップの成績達成を機に独立

第九回目 『オクトーバーフェスト in GCCO』

Ein Prosit, der Gemutlichkeit!
ショッキを片手に「ワイワイガヤガヤ」。
ビール党集合!アサヒビールのプレミアムビールを
楽しんで下さい。



◎日 時／2008.10/21(火) 18:30～
◎ホスト役／アサヒビール株式会社
大阪支社 理事 支社長

塩澤 賢一氏

【会社概要】・国内酒類事業・国内食品・薬品事業
・チルド事業・国際酒類・飲料事業

【略歴】1981年 慶應義塾大学 卒業
アサヒビール(株) 入社
2002年 アサヒビール(株) 東京中央支店長就任
2003年 アサヒビール(株) 東京第二支社営業第一部長就任
2006年 アサヒビール(株) 大阪支社 理事 支社長就任

GCCOアクティビティコミッティ主催 ビジネスランチセミナー

第四回目 「相続」を「争続」にしないための方策

「争続」となった事例を参考に、どうすれば未然に防ぐことができるかを検証する。

◎日 時／2008.10/16(木) 11:30～13:00

◎ホスト役／みずほ総合法律事務所



弁護士 細見 孝二氏

◎参加費／¥1,500(食事付)
<主な扱い> 損害賠償法・国家賠償・道路管理・医療過誤
<その他> 旅行業法・スキー場管理事項
【略歴】 1977年 大阪大学 法学部卒業 研究生を経て
1989年弁護士登録
現在に至る

第二回 GCCOゴルフコンペ開催 in タイガースゴルフクラブ

森の中にたたずむ優美な英国調クラブハウス

個性的で、戦略性あふれるチャンピオンコースを、お楽しみ下さいませ。

11/12(水) 参加費／¥15,000
11/15(土) 参加費／¥23,000
会費別途 ¥5,000 (グリ代・昼食代・表彰式・会食費込み)
11/19(水) 表彰式・会食会 (ガーデンシティクラブ大阪にて)
◎定員／ 20名 ◎場所／ タイガースゴルフクラブ 兵庫県加東市新定 275-144

料金はすべて税・サ込みとなっております。

イベントのお申し込み・各種お問い合わせは

TEL. 06-6343-7770

会報に関するご意見・ご要望もお待ちしております。

スタッフ紹介 vol.05 メンバーシップ担当 田中 紀子

「仕事も遊びも猪突猛進」
いのし年生まれの元幼稚園教諭です。今年より発刊の会報誌も
5号目になりました。皆様のご意見・ご要望多数お待ちしております。
◎趣味:ピアノ、フルート、将棋 ◎生年月日:昭和46年10月7日(36歳)



GCCOレポート

第五回・第六回 メンバーズパーティ

(2008年6月19日(木)・7月17日(火)開催)



懇親会での黒田啓介氏



熱く語る、森田秀朗氏

6月には、オリックス(株)常務執行役の森田秀朗氏を、7月には、(株)竹中工務店副本店長の黒田啓介氏をホストに迎え、メンバーズパーティが開催されました。オリックスブルーウェーブの裏話(笑)や、竹中工務店が建てた日本のシンボルである東京タワーでの苦労話など、“関係者”ならではのお話に盛り上がりました。

第二回 ビジネスランチセミナー

(2008年6月20日(金)開催)



講師に大阪市街地開発(株)代表取締役の岩本康男氏(アクティビティ・コミッティのジェイアール西日本コンサルタント(株)相談役の星野謙雄氏ご推薦)を迎えて、第2回ビジネスランチセミナーが開催されました。

西梅田地区の歩み、歴史について語られ、当時関わられた方々も参加されるなど、和気あいあいとした集まりとなりました。

第一回 GCCOゴルフコンペ

(2008年6月7日(土)開催)



コマカントリークラブにて、第一回GCCOゴルフコンペを開催いたしました。27名のゴルフ愛好家が集まり、腕前を競い合いました。普段は見られない会員の方の素の表情を見ることができたり、笑顔の絶えない一日となりました。栄える優勝者は、(株)トライア代表取締役の荒井健雄氏でした。

第二回 GCCO/ACCJ共催イベント 「Business of SAKE」

(2008年7月10日(木)開催)



アクティビティ・コミッティ副委員長である、白鷹(株)代表取締役副社長の澤田朗氏を講師に迎え、「灘五郷の酒」の歴史について語って頂きました。参加者の半数が外国の方といふこともあって、クイズ形式の利き酒で大いに盛り上がったのをはじめ日本酒を「さかな」に、日本語・英語などを飛び交う、素晴らしい国際文化交流パーティになりました。

「ありがとう」が モットー

池田 吉孝
Yoshitaka Ikeda



船場商人4代目

曾祖父が明治21年(1888年)に開いた「池田英太郎洋服店」が(株)池田商店の始まりで、私は4代目。福井出身の初代は、当時、ハイカラ先進地“だつた鹿児島に新式の洋服や軍服の仕立ての修行に赴くなど、職人として腕だけでなく、目先、機転も利いたようだ。大阪天満宮の門前町として賑わっていた、今のアメリカ領事館近くの旧北区真砂町で揚げた暖簾も、16年後には現本社所在地の高麗橋、いわゆる船場に揚げ直している。

3代続ければ江戸っ子と言うから、4代目の私など生粋の船場商人と言うところか。船場商人の特徴は何と言つても、進取の気性、神仏先祖への感謝の念の深さと生きたお金の使い方の上手さにあります。呂服全盛時代に、洋服に着目した初代は日露戦争時の軍服不足に対応、洋服組合の理事長として、初の民営工場をつくった。関西私鉄の成長期

に制服市場を拡大した2代目の祖父は、消費経済の拡大に対応して大信販現アプラス、OCB(同JCB)などを設立。それぞれ初代社長を務めた。「寿(長生き)・智(運)・運(運)」の言葉に算盤の絵を添えた“家訓”も残した。京大法學部で学者を目指し、30年前でやむなくこの道に入った3代目の父は、消費需要の多様化に即した小売部門の拡充と力ジユアル製品への多角化(株)ビビィ池田設立)、そして住民票を西宮・夙川から会社に移してしまった。当時の市長の応援と地元の船場の発展に尽力した。言葉で人をもてなすことに長けていた父の元には、常にお客様が絶えなかった。

PROFILE

池田 吉孝 氏 略歴
1956年(昭和31年)兵庫県生まれ。
灘中学校・灘高校を経て
1981年 慶應義塾大学経済学部卒業。日立建機入社。
1987年 (株)池田商店入社、代表取締役就任。(株)ビビィ池田代表取締役就任、
アイケイ地所(株)代表取締役専務就任。
1996年 (株)ビビィ池田、(株)池田商店代表取締役社長にそれぞれ就任、現在に至る。



兵庫県スキー連盟のスキー大会で

一大会に出るはど、大学時代のシーズンは、上越や信州のゲレンデが教室内“だった。回転が得意種目で、東京都の大会では15人の第一シードにも入っていた。日立建機にお世話になったのも、スキーが続けられるというのが、最大の理由。そう、大学の大先輩に加山雄三さんがおられ、その縁でコンサートを中野サンプラザでプロモートし、収益の30万円で全塾大会の優勝旗を作製したことも。テニスも子供のころからやってきたが、不惑の歳に、体に優しいゴルフ派に。以来、週1回のラウンドと、その前の練習を楽しみに。スキーもゴルフもそうだが、ちょっとしたコブやアンジュレーションへの対応いかんが、結果を大きく左右する。練習、経験はもちろん大事だが、私はそれ以上に成否の原因を徹底して考え抜くことにしている。「必要は発明の母」と

言うが、熟慮からよりよき結果へのヒントが生まれる、機転も利くようになる。が、人それぞれ限界は必ずある。でも、そこであきらめない。ゴルフでも芦屋カントリー倶楽部のハンドicap6の身ながら、日本オープンで石川遼選手とプレーすることを夢見て、今なお競技会に挑戦し続けている。

思いの深さが道を拓く

バブル崩壊そして1年間もの本社ビル内での避難生活を余儀なくされた阪神淡路大震災後の低迷が続く中で、4代目になつた私の役回りは、小売店舗の縮小と不動産の活用、言うなれば選択と集中による事業の再構築にある。経営には、スキー・ゴルフのように試走、練習ラウンドがない。不測の事態が、目の前に立ちはだかる。分かつていても

ななかか上手く対応できないのに、突然とあればなおさらだ。でも、あきらめなければ、自ずと道は開けると楽観している。そのとき、社長しかできないことはあるが、社長だけでもできないこともまたあるということを言い聞かせている。生かされているという利他への思い、素直にありがとうと言える心の広さこそが、熟慮の結果をベターなものへと導く“触媒”になると信じている。



ななかか上手く対応できなければ、自ずと道は開けると楽観している。

前年のホテル阪神時代の父の会員ナンバー1番を引き継いだガーデンシティクラブは、慶應OBによる関西不動産三田会などでよく利用している。今のホスピタリティにさらに磨きをかけるとともに、この春から定例化してきた会員相互の親睦・交流会、勉強会などを通じた“仲間観”的醸成により、談論風発、大阪のためにもなるクラブを目指してもらいたい。

“軽妙洒脱”
が背広を



会員番号 001のカード
(「110」が会員No.1を表しています)

GARDEN CITY CLUB OSAKA